



発行：令和5年11月15日（水）担当：神山りえ子

朝夕と暑さも和らぎ過ごしやすくなってきました。子供たちも天気の良い日は園庭に出てミニジャングルジムやボール遊びで体を動かし楽しんでます。0, 1歳児ではお帰りの集まりの後きらり、なごみの部屋をオープンにして過ごしています。オープンにすると子ども達も喜んで好きな部屋に行き、お友達や保育士と一緒に関わって遊んでいます。オープンにすることで遊びの幅も広がります子供たちの楽しんでいる姿も見られます。これからも子供たちが楽しく満足できるような環境づくりをしていきたいと思ひます。



きらりチーム

「登れたよ！」

・きらりチームに設置しているロフトは1段の高さが60cmあり、なかなか登ることが出来ませんでした。でも、ロフトに音のなる遊具や列車などを置くことで興味を示し、登る事に挑戦する子どもが増えました。友達が遊んでいる様子を見て「登りたい」と思うのですがなかなか登ることが出来ず、悔し泣きをする子もいました。どうしても、登って遊びたいという気持ちがあり登り方を考えて何度も挑戦し登ることが出来ました。登ることが出来るとすごくうれしかったようで「せんせいヤッホー」と何度も声をかけていました。現在ロフトに登ることが出来る子は5人です。これから増えていくと思ひます。すごく楽しみです。

なごみチーム

・なごみチームの部屋に動物のフィギュアのコーナーが設置され2か月ほどが経ちました。最初は持って満足。カバンに入れて満足の子も達でしたが、動物の家を作り設置したことで子どもたちの遊び方にも変化が出てきました。動物を並べ食事を食べさせてあげる子、ジープの車を持ってきて動物を乗せ遊ぶ子などいろんな遊び方で楽しむようになりました。女の子は動物を横にしハンカチを布団代わりにしてかけてあげる姿も見られ微笑ましいです。お片付けの時には保育士が「動物さん家に帰してあげてね」と声をかけるとちゃんと家まで帰してあげる子ども達です。いろんな遊びを通し子供たちの心もしっかり育ってるんだと感じました。これからの成長も楽しみです。



お願い

・これまで園庭では裸足で園庭遊びをしていた子ども達でしたが、これから寒くなってくるので、体調に配慮し靴を履いて園庭遊びをしていきたいと思ひます。園庭遊びが出来るように靴での登園をお願いします。靴のサイズや記名の確認また、靴下はカバンの中に入れて下さると助かりますので宜しくお願いします。



お花のケーキ

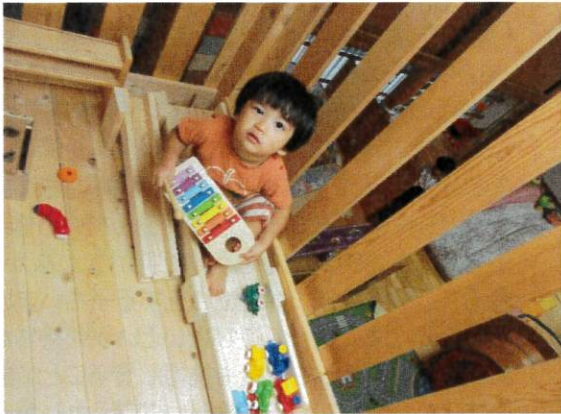
見立てたことを言葉にすることが出来る様になり、見ていてほほえましくなります。ある日園庭で砂遊びをしていると「先生見てケーキ」とカップに砂を入れて見せにきていました。「ケーキ屋さんだね」と言うと「うん」と笑顔で答えています。それを見ていた他の子も「ケーキ作る」と言いながらテーブルに砂を入れたカップを並べ数人のお友達と一緒に作り始めました。花やバナナの葉を飾りに使いケーキ屋さんを楽しんでいました。ケーキの鮮やかさをうさぎぐみさんなりに表現していたんですね。”真似してみたい””自分もできるよ”から遊びが広がる姿を見て子ども達の成長を感じました。

七五三の年齢ではないけれど、健やかな成長を願ひ袋をつくりました。一人一人表情の違う作品が出来ました。

ロフトに登れたよ



ロフトの中は楽しいよ



どの動物で遊ぼうかな

楽しいリトミック遊び

